

千葉県野田市において、本年1月に小学4年生の児童が実父母からの虐待により亡くなるという痛ましい事件が起きました。この事件後、本市においても、昨年度は、一昨年度よりも通告件数が増加し、児童虐待についての関心が高まっています。

◆全国、三重県及び名張市の児童虐待相談件数等

	年間相談件数	うち心理的虐待が占める割合	うち身体的虐待が占める割合
全 国 ( H29 年度)	133,778 件	54.0%	24.8%
三重県 ( H30 年度)	2,074 件	45.3%	29.4%
名張市 ( H30 年度)	112 件	56.3%	31.3%

※全国、三重県、名張市ともに心理的虐待の割合が高く、次いで身体的虐待の割合が高くなっています（全国の平成 30 年度速報値は8月中～下旬頃に出る予定）。

◆名張市の児童虐待通告件数等

	通告件数	新規相談件数 (ケース件数)	継続を含む 相談件数 (ケース件数)	延べ相談 件数
H28 年度	120 件	102 件	192 件	947 件
H29 年度	100 件	80 件	186 件	625 件
H30 年度	176 件	112 件	198 件	749 件

◆新規の児童虐待相談件数の内訳

	ネグレクト	身体的虐待	心理的虐待	性的虐待	計
H28 年度	18 件	34 件	50 件	0 件	102 件
H29 年度	23 件	24 件	33 件	0 件	80 件
H30 年度	14 件	35 件	63 件	0 件	112 件

※ネグレクト：保護の怠慢・拒否（養育放棄）

◆継続を含む児童虐待相談件数の内訳

	ネグレクト	身体的虐待	心理的虐待	性的虐待	計
H28 年度	49 件	62 件	81 件	0 件	192 件
H29 年度	49 件	60 件	77 件	0 件	186 件
H30 年度	50 件	60 件	88 件	0 件	198 件

【早期発見・早期対応に向けて】

- 早期発見により、重篤化する前に支援つなげることが必要です。

**原則** 通告 ⇒ 調査 ⇒ 安全確認      48時間以内に実施  
(緊急性の判断)

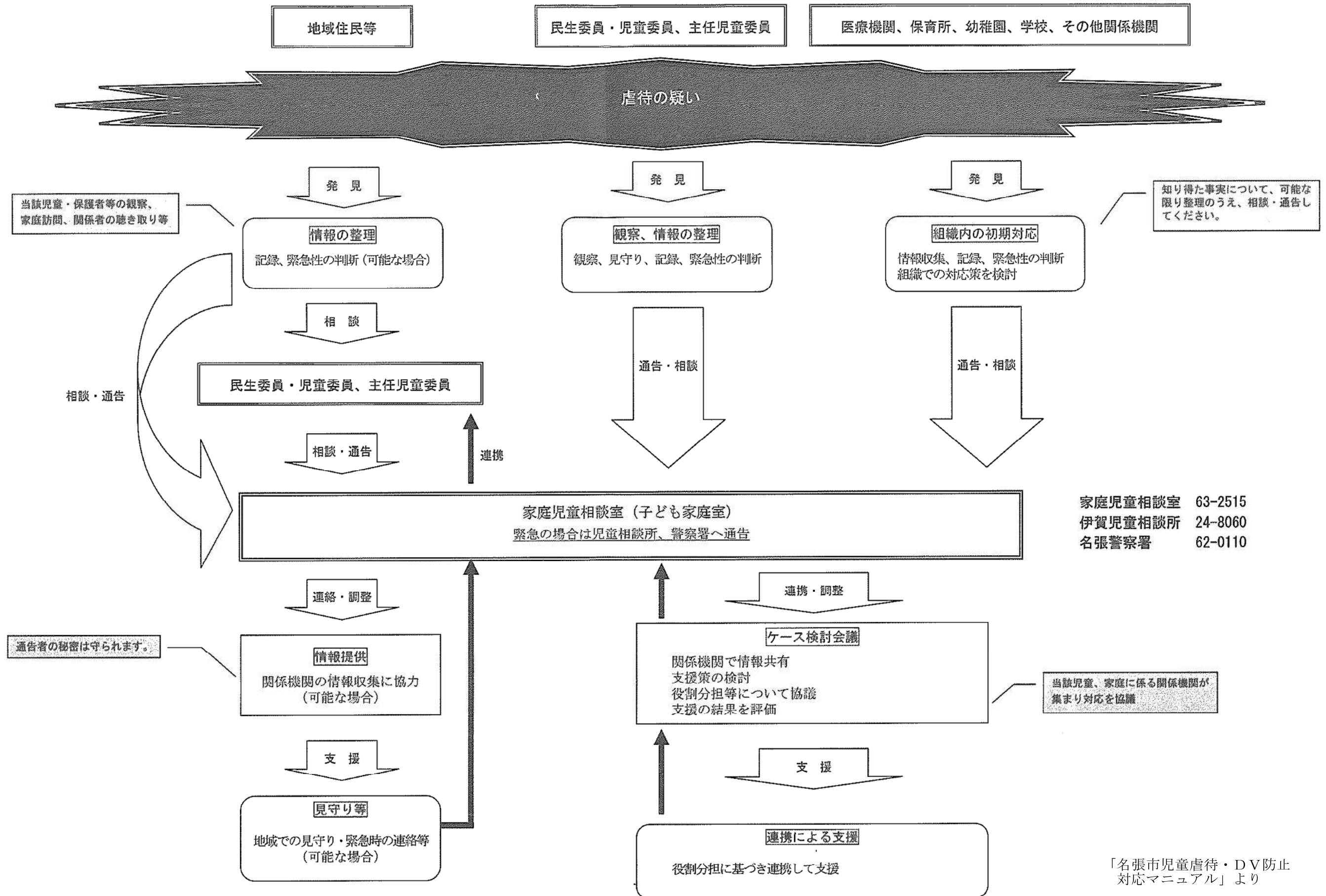
[別紙参照]

- 地域福祉教育総合支援システムにより、縦割りによらず市内及び関係機関とのネットワークを強化することで、課題解決に当たる多機関協働による福祉や子育て、教育等の包括的な支援体制で迅速な対応をするべく取り組んでいます。

- 母子保健施策が児童虐待の発生予防と早期発見に資するといわれている中で、本市は、名張版ネウボラの推進により妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援を行い、虐待予防に取り組み、妊娠期から相談・支援を開始しています。

地域住民および関係機関における児童虐待の発見から支援までの流れ

《 別 紙 》



「名張市児童虐待・DV防止対応マニュアル」より